



Report

地域協働講座 カリキュラム進行中

盛岡市は、地域協働を推進するための知識・技術を有し、地域において地域協働を中心となって推進する役割を担う人材を育成するため、9月7日から11月19日までの全4回の日程で地域協働講座を開催しています。

Vol.1

課題の整理と意見の引き出し方を学ぶ



初回は、9月7日。1mm Project の下山真之さんから、「課題の整理と意見の引き出し方を学ぶ」をテーマにファシリテーションのスキルを学びました。

ペアでチームを組み、パートナーを紹介する他己紹介からこの日はスタート。参加者を理解すること、自分自身を理解することのコミュニケーションを通じて、場の居心地の変化や参加者に話してもらったコトを体感しました。

Vol.2

地域のお宝と課題を発見する



第2回は、9月29日。岩手県立大学総合政策学部教授の倉原宗孝さんから、「地域のお宝と課題を発見する」をテーマにワークショップ手法の一つである「まちあるき」を学びました。

まず、4～5人のグループに分かれて、地図を見ながら作戦会議。地図上で経路や注目点を想定したうえで、4時間ほどかけて、実際にまちを歩きながら、写真を撮ったり、地図に記録したりしてきました。

上田公民館に戻ってからは、みんなの「気付き」をグループごとに共有し、事業計画立案のテーマを決めました。

第3回は、10月19日。引き続き倉原さんを講師に、事業の企画を組み立てるプロセスを体験します。

こちらも進行中



まちづくりコーディネーター実践講座

より住みよいまちを目指して、まちづくりを行う上での基本的知識、ファシリテーターやコーディネーターとしての技術を実践的に学ぶ「まちづくりコーディネーター実践講座」も始まりました。

8月31日と9月1日の2日間に渡った第2回では、まちづくりコーディネーターの役割や手法などを学習。10月中に開かれる2回（計4日間）の講座を以て基本知識を身に付けて、11月からは全3回（計6日間）に渡って、自分がここにいたい！と思える街を創るために、未来に向けてどのようなことをする必要があるか、グループに分かれて話し合います。



※この講座は平成 25 年度公募型協働推進事業の採択を受けた、NPO 法人みどりと自然を育む会と盛岡市の協働事業です。



本宮地域協働協議会

オリジナルソング「本宮のうた」を披露

本宮地域協働協議会（菅原吉男会長）は、9月29日に盛岡市中央公園イベント広場で「本宮ゆいっこまつり」を開催。ステージでは新たに制作したオリジナルソング「本宮のうた」が初めて披露されました。

本宮地域の情景や地名を織り込んだ歌詞に、異なる曲調を組み合わせ、幅広い年代に親しまれるよう工夫。オリジナルの歌を通じて、地域への理解を深めてもらおうとしています。

